

# はあとふる☆けあ

立春号 2013年2月

発行元： 福井民医連 0776-27-6648  
 看護学生担当 奥出幸恵 090-2030-1980  
 n.egg@ezweb.ne.jp

私は光陽生協病院  
 キャクターの、  
**【ぶ〜みん】** 看護師  
 ですよ。よろしく  
 お願いします！！



まだまだ寒い時期ですが、少しずつ春へ向かう足音が近づいてきました。  
 1月前半には、胃腸風邪の流行は治まってきましたが、インフルエンザの感染が流行し続けています。『麻疹』も流行りそうですね！皆さんの体調はいかがですか？  
 ちょうど実習と重なり、慣れない医療現場に出て疲れたり、寝不足だったり…。  
 実習やテストがたくさんあって、辛い日々を送っている人や、もう春休みに突入している人も、【健康と美容第一】を心がけたいですね。

すでに、平日の余裕がある学生の皆さんがいると思いますが、学校の実習前やあとの看護体験で、今までの勉強で頑張ってきたことを確認しましょう。  
 そして、高校生と一緒に【注射体験】や交流をしながら、初心に帰ってみるのも良い刺激ですよ！

**今年も、高校生の【合格おめでとう会】に、下記の企画を作りました！ 看護師と一緒に現役看護学生さんも、技術や<<看護>>の楽しさを、高校生に伝えに来て下さい！！**

## 高校生<<合格おめでとう会>>のアドバイザー大募集！！

**福井★日程：2/23(土)、3/9(土)★**

**敦賀★日程：3/16(土)★**

今年も、【注射体験やってみよう】です。  
 高校生や他学校生と一緒に経験を積みましょう！！

### 看護体験開催中！

2月からの平日の休みを利用して、お友達と一緒に体験してみませんか？  
 もちろん、春休みになってからでもOKですよ。「体験したい事」をご相談下さい！  
 自分にあった、体験スケジュールを、チラシを参考に一緒に立ててみましょう！

### 看護師と一緒に学ぼう\*

**\*春休み企画\***  
**<<高齢者の終末期医療をめぐって>>**  
 講師 石川民医連城北病院 院長 大野健次氏  
**※3月23日(土)14:30~16:30**  
**※老健あじさい 会議室**

※3つの企画の詳細いご案内は、チラシをご覧ください。

## 伝言板

### 企画&情報

◆3月23日(土) 医療安全委員会企画  
 テーマ「高齢者の終末期医療をめぐって」

毎年行う講演会ですが、今年は、患者さんへの倫理的な対応を中心に、皆さんと考えていこうという企画です。「これが正解だ。」という部分がない倫理的な問題だからこそ、みんなで考え、話し合い、そしてまた考える、皆さんの生き方をも問われるテーマです。そして、高度医療を望まない人が増える中、「その人らしさ、人間らしさとは・・・」を、学生の皆さんだからこそ思うことを感じてみませんか。

講師に、全日本民医連の倫理委員長を務める、石川民医連「城北病院」の院長を迎えて、福井民医連の医療従事者と一緒に考えていきたいと思います。

### ◆他団体情報

現在、福井県医療生活協同組合の中にある、「心の健康相談室」が、特定非営利活動法人として、【こだちの杜】の名称で、準備を始めました。

(1/17 福井新聞掲載あり、1/8FM 福井放送あり)

この「相談室」の父母の方たちが中心となって、NPO 法人を立ち上げることになったものです。患者さんのカウンセリングだけでなく、今までも、学校や自治体、職場などに、一緒に向いて対応し、相談者が勉強や仕事に歩みだせるように支援を行っています。

今のところ、福井民医連ビル4Fで活動していますが、4月からは新しい場所で始動します。詳しいことが知りたい方は、☎ 0776-24-3258 担当:熊谷香葉江 まで。

### ◆2013年度のDANS、実行委員会が始まりました！

毎年、東海・北陸7県の看護学生の人たちが実行委員会を作り、看護学生のつどい

【DANS】=Dear Active Nursing Students

を行います。今年の開催日が決定しました。

ぜひ、予定しておいて下さいね～

**※日程 8月18日(日)～19日(月) 愛知県開催**

## ★得トク情報！★

皆さんからの返信ハガキ、メール待つてます！

今回、冬にきた返信ハガキは10通でした！メールも結構来ましたよ～…。とっても嬉しいです(\*^\_^\*)  
 まだまだ春は来ないけど、気持ちがあつたかへくくなって元気が出てきました！……☆☆☆

今週末は、【国試】ですね。人生のすべてをかけて頑張ってきた力を、思う存分出せるように祈ってやみません。どうか皆さんも、眠気や病気に負けず、学生の最終目標である【国試】に向けて、ぬかりない準備をして下さいね～!!!

今回も、**厳正なる抽選の結果、2名の方がご当選です!!!** 次回もお待ちしてしま～す\*\*\*

500円の図書券を贈ります！お楽しみに！

↓下記の方に決定！！ おめでとう(≡^。^≡)

◎ 県外専門2年 Nさん(小浜市)

◎ 県内大学3年 Oさん(越前市)

**※注** ハガキの記入はボールペンで書いてね！

## 奨学生募集中！

前号でも、【奨学生募集】のご案内をしましたが、<<奨学金制度>>に興味があればぜひご連絡をお願いします！私たちと一緒に、「人権をまもり、地域に根ざした、あたたかい医療」をつくっていきましょう。

### ♪奨学生になったら・・・？

年1回行なう、福井民医連奨学生(医学生・看護学生・薬学生・理学、作業療法生)の合宿があります。他学校に通っている、県内、県外の他職種の人たちと、チーム医療について語り合うことができますよ。そして、交流や学習を通して仲良くなって、みんなで盛り上がります。今年は3/9-10に決定。(費用は、福井民医連が負担しますので、ご心配はいりません。)

詳しくは、奨学生募集チラシをご覧くださいね。

## ★昔ながらのハガキとメールメッセージ

高校から大学までお世話になり、ありがとうございます。いまは、病院体験では、実習ではできない経験ができ、様々な企画では、他校の看護学生や高校生と交流でき、とても充実し楽しかったです！  
 お便りと一緒に毎回くださるOさんの温かいお手紙は私を見守ってくれているようでとても嬉しかったです。これから国試に向けて元氣張りします。よい報告学校名 吉ができたらしいペンネームなど思っています。

もうすぐ1月から各論が始まります。不安をいっぱいぶすがたさん学んで自分の目指しているNsになりたいです(> <)♡

学校名 2年 ペンネーム へんぎん

年が明けたら、領域別の実習三昧な日々がスタートします。凄く不安ですが、少しずつでも成長できるように元氣張ってきます。あんまり雪降らせませんように…!!

学校名 2年 ペンネーム N

# \*ボランティア&冬休み体験の様子\*

短い冬休みを利用して、県内外生の皆さんがボランティアや体験に参加しています。

## ◀12月▶ クリスマス会ボランティア

光陽生協病院では、12月20日に、昼の部・夜の部にクリスマス会を開きました。昼の部では、地元の合唱団の皆さんによる、劇仕立ての歌を披露してもらいました。学生さんは、患者さんを病室から車椅子で誘導したり、歌と一緒に歌ったり、眠ってしまう患者さんに声かけしながら、いっぱい手拍子をして歌いました。そして、ちょうど◀一日高校生体験▶に来ていた高校生に、【福井大学】のいいところをアピールしてもらいました。



夜の部では、サンタクロースに扮した男性看護師と一緒に、看護師さんが準備した、『モコモコ靴下や手袋』を、ひとり一人の患者さんに選んでもらい、足に履かせてあげたり手にはめてあげたりしてあったまって頂きました。



## ◀12月~1月▶ 看護体験

12月の26、27、28日と、小浜市から「光陽生協病院」や「つるが生協診療所・訪看ハピナス」に、看護体験に来てくれました。一人は、昨年に続いての参加。前日、金沢の友達に会いに行き、帰る当日大雪で小浜まで帰れず、福井の姉の部屋に泊まって、そのまま看護体験をするという、強行スケジュールの参加でした。「ここは、無理を言っても看護体験を受けてくれるので嬉しい。」という言葉ももらって、忙しい中でも受け入れる事に対して、元気をもらった気がしました。



↑体験に来た高校生と一緒に  
↓看護師と一緒に処置回り



★県外専門学校 2年 Nさん (12/26 病棟体験)  
今回は、排泄ケアやバイタル測定のほか、処置を見学させて頂きました。CVを見学できる機会は、学校ではあまりないし、バルーンを入れたり、呼吸器の患者さんの吸引などを見ることもほとんどないので、とても貴重な体験をさせて頂きました。高校生との交流は、もっとお話しできたら良かったと思います。

←医師との会話も身近に

### ★県内専門学校 2年 Mさん (12/28 つるが診・ハピナス体験)

診療所では、短い時間でしたが、見学をさせて頂きました。外来に来られた方のお名前を呼ばせて頂いたりしました。診察が終わると、「ありがとう」と言われるのが嬉しかったです。

在宅総合センター和では、在宅を見学させて頂き、家族の方の協力があるから成り立っているんだなと思いました。

### ★県外専門学校 2年 Tさん (12/28 つるが診・ハピナス体験)

高校の時とまた違った視点で看護を見学できて良かったです。診療所や和のどの看護師さんも優しく、とても楽しく一日を過ごせました。授業では教えてもらえない生の声を聞いたり、経験ができたので良かったです。次は、朝早くから行って、たくさん経験したいです。是非、またお願いします。

福井民医連ナースの、

## 「キラッと輝いたからもの」を集めた中から

私たち民医連の看護師には、どんなに時代が厳しくても変わらない価値観・看護理念があります。そして、【無差別・平等の医療、いのちの平等はあたりまえ】という信念があります。

でも、忙しい毎日の看護現場では、立ち止まって振り返ることができない時もあります。そこで、私たちは、それぞれの看護活動を見つめ、書き留めることにしました。その冊子の中から皆さんにご紹介します。

### 『お風呂に入ろう』失敗も成功のもと...? 光陽生協病院編

病棟では、病状や安静度の低い患者さんの清潔さを保つために清拭を行っていますが、中には、長期にわたる高度医療機器（人工呼吸器）から離れることが難しく、入浴できない患者さんがいます。そんな患者さんを【お風呂に入れたい!】と、以前、同じ状況にあった患者さんに行っていた入浴方法を復活し、やってみることにしました。

名付けて「ビニール浴」。ベッドの柵でベッド全体を囲み、マットレスの上にビニールハウスで用いるシートを敷き、その中にお湯を注いで浴槽を作り、全身浴をする試みです。この方法を知る看護師は少ないながらも、患者さんの状態をみながら入浴介助を始めています。

ALSで人工呼吸器を装着している、男性患者さんへの入浴予定日を奥様に伝えると、「以前から下肢にある湿疹が気になり、かゆそうだから黒酢を入れてみたい」と申し出がありました。「黒酢が効くのかな?」と半信半疑で迎えた当日、奥様と娘さんの助けを借りながら全身浴開始!

それから、患者さんが浸かっているお湯の中に黒酢を注ぎました。たちまち病室内は酢のにおいがたちこめましたが、無事入浴と洗髪終了。しばらく酢の匂いは残ったものの、なんと・・・下肢にあった湿疹が徐々に減っていきました。看護師だけでなく、リハビリに関わっていた理学療法士もびっくり! 奥様も喜ばれていました。

また、呼吸不全のため人工呼吸器を装着している、女性の患者さんにも実施。終了間際のお湯処理のとき、一気にお湯が床下へと流れ、周囲がお湯浸しに（ハプニング発生）・・・驚いた看護師の悲鳴に、副院長がのぞき込み、笑いが起こる場面も。そんな失敗も、これからの成功につながるものと信じて、これからも進めていきます。

## いのちが大切にされる社会を!

社会問題を考えよう

昨年、お笑い芸人の家族が、「生活保護」を受けていた!、という報道から、大きくクローズアップしてきた【生活保護制度】。学生のみなさんは、どのようなイメージを持っていますか?

良く言われることは、働いている人の『最低賃金』より高い...というバッシングです。しかし、もし、皆さんや家族が「リストラされたら?、仕事が見つからなかったら? 病気になってしまったら?」と、考えたことはありませんか? 仕事がなければ、健康でなければお金は1円も手元に入ってきません。今、生活保護を受給している人の大半は、「高齢者・病気を抱えている人・母子家庭」の人です。働きたくても働けない状態があるのに、さらに「不正に受け取っている人」を参考に引き下げするのは、私たちの生活をも脅かすことになりかねません。なぜなら... 実は、◀生活保護基準▶の引き下げは、◀生活保護費▶の引き下げにとどまらず、私たちを支えている多くの制度に影響するからです。たとえば...

- ①最低賃金、老齢基礎年金、住民税の課税基準
- ②国民健康保険税・保険料、医療費の減免制度
- ③介護保険料、障害者の医療費減免制度
- ④義務教育の修了援助や高校授業料の減免制度
- ⑤保育料や出産の費用が安くなる入院助産の費用
- ⑥住民税や固定資産税の減免制度
- ⑦公営の住宅家賃の減免制度 などなど多数...

命を守る、「最後のセーフティーネット（安全網）」であるはずの生活保護制度は、根本的なこと（支援制度の拡充や社会保障の充実）を考えないまま、一律に削減する話になっていて、現在受けている人たちは、さらなる困難を抱えることになったり、【いのち】を削る生活を強いられることになるでしょう。

現在、福井民医連にも数件の相談が寄せられており、子育て世代や働き盛り世代の困難さが、浮き彫りになっています。【いのち】に関わる私たちの仕事だからこそ、社会問題に目を向け考えていきましょう。

※日本弁護士連合会のホームページに、「今の、ニッポンの“生活保護制度”はどうなっているの?」というQ&Aが掲載されています。疑問に思っている事が分かるかも...《知る》ことから始めよう!

